

新春あいさつ



国土交通大臣政務官
衆議院議員
梶山弘志

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年9月、私は安倍内閣において国土交通大臣政務官を拝命し、国民の皆様のために、活力があり、安全で安心、そして調和のとれた国土づくりに邁進しているところです。今、社会資本整備は財政上の制約が厳しい中での舵取りが求められています。喫緊の課題もあり難しい仕事ですが、社会生活の格差をなくすために必要な社会基盤整備は、積極的かつムダをなくして効率的に取り組まなければなりません。これまでの経験も生かし、全力で職務を全うしていく所存です。

さて、振り返ってみますと昨年は、豪雪、相次ぐ台風襲来や竜巻の発生など、様々な自然災害に見舞われました。その中でも、各地で相次いだ座礁事故は、海上交通の安全性の確保にも目を向けるきっかけとなりました。

一方、近年、経済・社会活動のグローバル

化が益々進展する中で、我が国を取り巻く状況も大きく変化しており、特に世界の生産拠点あるいは消費市場として急成長を遂げている中国を始めとする、アジア地域の経済は著しく発展しています。我が国とアジア地域の経済交流は今後ますます拡大し、アジア域内物流が準国内輸送化する中で、スピーディでシームレスかつ低廉な国際・国内一体となった物流の実現が求められています。我が国の産業競争力の強化のためには、経済活動の基盤となる港湾機能の向上が重要であり、スーパー中核港湾プロジェクトをはじめとして、ハード・ソフト両面に亘る諸施策を有機的に組み合わせることによる効率的かつ安全な海上輸送システムの構築に向けて引き続き取り組んでいく所存です。

最後になりましたが、本年が、皆様方にとりまして、大いなる発展の年となりますこと、並びに皆様方のご健勝を祈念申し上げ、年頭の挨拶とさせていただきます。